

コンビネーションウォッチ 保証書 取扱説明書

取扱説明書番号 M-034A

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いいただきますようお願い申し上げます。なお、この取扱説明書は大切に保管し、必要に応じてご覧ください。

保証書		本保証書は日本国内のみにて有効です。 THIS GUARANTEE IS VALID ONLY IN JAPAN. 此保証書適用範囲仅限日本国内有效。	
保証期間：お買上日より1年間		お買上げ日： 年 月 日	
お客様 様	様		
販売店			

<保証規定>
この時計をご使用中、取扱説明書にそった正常なご使用状態で自然故障を生じた場合には、下記保証規定により無料で修理・調整いたします。
■保証の対象となる部分
ウォッチの回路、コイル等電気部品、歯車等機械部品
■保証の態様（方法）
修理・調整を原則といたします。
修理の際、ガラス・ケース・文字板・針・りゅうず・バンドなどは一部代替部品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。
■保証を受けるための条件（手続き）
保証規定による修理・調整の際は必ず現品に保証書を添えてお買い上げ店にご持参ください。
ご贈答・ご転居などにより、お買い上げ店での保証を受けられない場合はQ&Qお客様相談室にお問い合わせください。

■保証の適用除外
保証期間中でも次の場合は有料修理となりますのでご了承ください。
●革バンド、ウレタンバンド、電池交換及び使用中に生じる外観上の変化（ガラス、ケース、バンド類の小傷、汚れ）
●お客様ご自身による修理・改造または、誤ったご使用や不注意による故障及び損傷。
●保証書のご提示がない場合。
●保証書にお買い上げ店名及びお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
●天災・火災・事故などによる故障及び損傷。
※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理を保証するもので、これによりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※本保証書は、日本国内のみ有効です。

保証とアフターサービスについて

- 保証について
正常なご使用中で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理いたします。
- 修理用部品について
ケース・ガラス・文字板・針・りゅうず・プッシュボタン・バンドなどの外装部品には、外観の異なる代替部品を使用させていただく場合がありますので、予めご了承ください。
- ご転居・ご贈答品の場合
保証期間中にご転居されたり、ご贈答品のためにご使用の時計がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合には、下記Q&Qお客様相談室へご相談ください。
- 定期点検（有償）について
・防水性能について
防水時計の防水性能は経年劣化しますので、安全に長くご使用いただくために2〜3年に一度防水検査を行なっていただくことをお勧めします。防水性能を維持するためには、部品の交換が必要ですので、パッキングなどの交換をご依頼ください。
・分解掃除（内装修理）について
腕時計を長くご愛用いただくには分解掃除（内装修理）が必要です。歯車などの部品は永くご使用いただくことにより磨耗してしまいますが、これを抑えるために潤滑油を使用しております。しかし経年劣化により潤滑油の汚れなどで部品の磨耗が進み、故障に至ることがあります。目安として5年に一度の分解掃除のご依頼をお勧めします。
- 電池について
お買い上げの時計に使用されている電池は機能・性能を確認するためのモニター用電池です。お買い上げ後、所定の電池寿命に満たないうちに寿命が切れてしまうことがありますのでご了承ください。
※電池寿命が切れた場合は、保証期間であっても電池交換は有料となります。
- その他お問い合わせについて
保証や修理、その他不明な点がございましたら、お買い上げ店または下記Q&Qお客様相談室へご相談ください。

サービス窓口：Q&Qお客様相談室

TEL. 03-6631-2775
受付時間 9:30〜17:30
 月〜金（祝日、年末年始を除く）
URL https://qq-watch.jp

製造発売元 シチズン時計株式会社 国内時計事業部 Q&Q課

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示の欄は、「障害を負う可能性または物的障害のみが発生する可能性が想定される」内容です。
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）		
	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。	

ご使用になる前に

保護シールについて

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属バンド・プラスチックバンド・ウレタンバンド（ゴムバンド）は水で汚れを洗い落としてください。金属バンドのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- 皮革バンドは乾いた布などで拭いて汚れを除去してください。
- 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

お取り扱いにあたって

警告 電池の取り扱いについて

- 幼児の手が届かないところに置いてください。
- 誤って電池を飲み込んだ場合にはただちに医師と相談して治療を受けてください。
- 一般のゴミと一緒に捨てないでください。発火、環境破壊の原因となりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

注意 電池交換について

- 電池寿命切れの電池をそのままにしておきますと、漏液等により故障の原因となることがあります。早めに電池交換してください。
- 電池交換の際は必ず指定電池をご使用ください。

注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を指くるときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- バンドの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- 時計をしたまま就寝しないでください。思わぬけがやかぶれを引き起こす恐れがあります。

注意 使用上の注意

- りゅうずは常に押し込んだ状態（通常位置）でご使用ください。りゅうずがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままりゅうず操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にフモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、Q&Qお客様相談室へ修理、点検を依頼してください。
- 時計の防水性能が高い場合でも、次のことにご注意ください。
海水に浸したときは、真水で洗い乾いた布で良くふきとる。
水道水を蛇口から直接時計にかけない。
入浴するときは時計をはずす。
- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品（ガラス、りゅうず、プッシュボタンなど）が外れる危険があります。

注意 携帯時の注意

- 《バンドについて》**
- 皮革バンドやウレタンバンド（ゴムバンド）は、汗や汚れにより劣化します。定期的な交換を行ってください。
 - 皮革バンドは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がある場合があります。（脱色、接着はがれ）また、かぶれの原因にもなります。
 - 皮革バンドの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめます。
 - バンドは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
 - ウレタンバンド（ゴムバンド）は、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの（衣類、バッグ等）と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。
 - 以下の場合は、速やかにバンドの調整・修理をご依頼ください。
腐食により、バンドに異常が認められたとき
バンドのピンが飛び出しているとき
 - お客様ご自身で時計のバンド（金属やゴム）の長さを調整しないでください。時計が落下したり、調整時にケガをする怖れがあります。（製品にバンド調整用の道具が付属している場合は除く）バンドの調整は、お買い上げ店または、Q&Qお客様相談室にて承っております。その他のお店では有料もしくは取り扱っていない場合があります。

防水性能について

警告 防水性能について

- 時計の文字板および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、下表を参照して正しくご使用ください。（1bar は約1気圧に相当します）
- WATER RESIST (ANT) xx bar はW.R. xx bar と表示している場合があります。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。

《温度について》
極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。

《磁気について》

アナログ式クォーツ時計は、磁石を利用した「ステッピングモーター」で動いており、外部から強い磁気を受けるとモーターの動きがみだれて、正しい時刻を表示しなくなる場合があります。磁気の強い健康器具（磁気ネックレス・磁気健康腹巻など）、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話のスピーカース、電磁調理器などに近づけないでください。

《ショックについて》

床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・バンドなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

《静電気について》

クォーツ時計に使われているICは、静電気に弱い性質を持っています。強い静電気を受けると正しい時刻を表示しない場合がありますので、ご注意ください。

《化学薬品・ガス・水銀について》

化学薬品・ガスの中での使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含むもの（ガソリン・マキアキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など）が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・バンド等が変色することがありますのでご注意ください。

《保護シールについて》

時計のガラス部分や金属部分（裏ぶた、バンド、中留め）にシールが貼られているときは、ご使用前に必ずはがしてください。シールのすき間に汗や水分が入り込むと、皮膚のかぶれや金属の腐食の原因となる場合があります。

注意 時計は常に清潔に

- りゅうずやプッシュボタンを長期間動かさないうちにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきりゅうずを空回らせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落とすしてください。
- ケースやバンドは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやバンドは直接肌に接しています。ケースやバンドに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚病にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。
- 汗や汚れが付着した場合は、金属材質のバンドやケースは、はけなどを使い中性洗剤で汚れを除去してください。皮革材質のバンドは、乾いた布などで拭き、汚れを除去してください。
- 皮革バンドは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

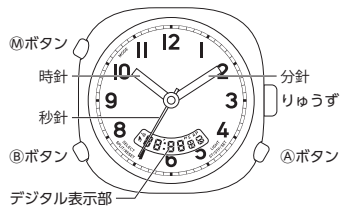
名 称	表示	仕 様	使用例				
	文字板または裏蓋		水がかかる程度の使用。（洗濯、雨など）	水仕事や一般水泳に使用。	スキューバダイビング、マリンスポーツに使用。	空気ボンベを使用するスクーバ潜水に使用。	水漬ついた状態でのりゅうずやボタンの操作。
日常生活用強化防水時計	WATER RESIST 5 bar	5気圧防水	○	○	×	×	×

製品仕様

- 機種 : T200
- 型式 : コンビネーション(アナログ+デジタル)
水晶時計
- 時間精度 : 平均月差 ±30秒
(常温(+5℃～+35℃)での携帯時)
- 動作温度 : -10℃～+60℃
- 水晶振動数 : 32,768Hz
- 表示機能 : 【アナログ】時、分、秒
【デジタル】時刻:時、分、秒
カレンダー:月、日、曜日
アラーム:時、分
クロノグラフ:60分計
(1/100秒単位)
スプリットタイム計測
ランプ機能/時報機能
- 付加機能 : アラーム機能/クロノグラフ機能/
ランプ機能/時報機能
- 電池寿命 : 約2年
- 電池番号 : 280-44(SR927W) 1個

※上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

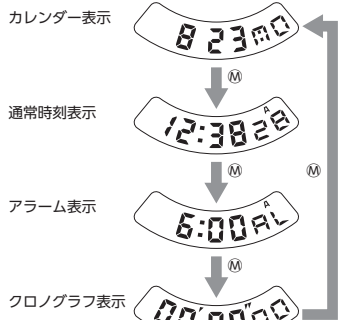
各部の名称



※お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

デジタル表示の切り替え

④ボタンを押すたびにデジタル表示が切り替わります。



ライトの点灯について

通常時刻表示またはカレンダー表示のとき④ボタンを押している間、ライトが点灯します。



サウンドモニター

通常時刻表示またはカレンダー表示のとき、④⑤ボタンを同時に押し続けると、アラーム音(ピッ、ピッ、ピッ...)が確認できます。

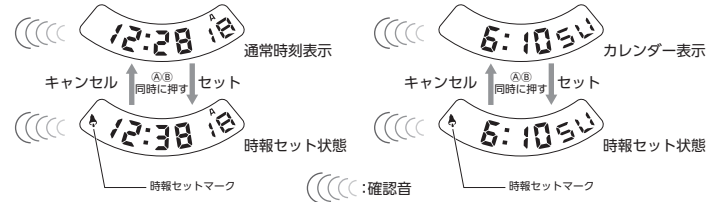


時報のセット

時報をセットすると、時報セットマークがデジタル表示され、毎正時に時報が鳴ります。

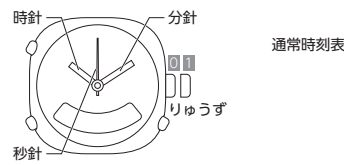
- ・通常時刻表示またはカレンダー表示状態で④⑤ボタンを同時に押すと、時報がセット/キャンセルされます。
- ※「ピッ」という確認音が鳴り、時報がセット/キャンセルされたことをお知らせします。

時報セットのとき・・・・・・マーク表示
時報キャンセルのとき・・・・・・マーク表示なし

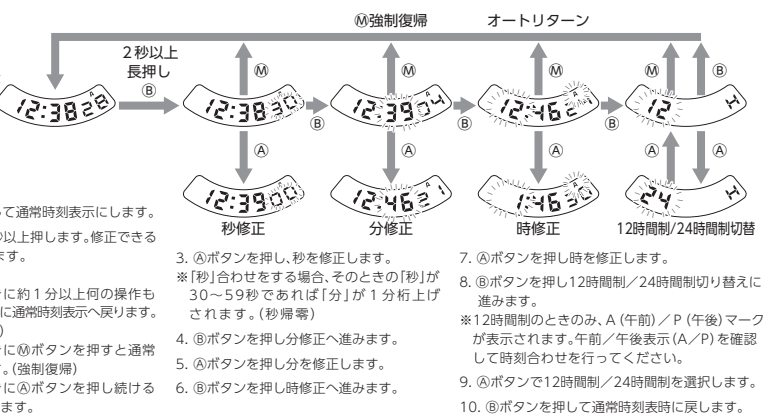


時刻の合わせかた

アナログ部 デジタル部

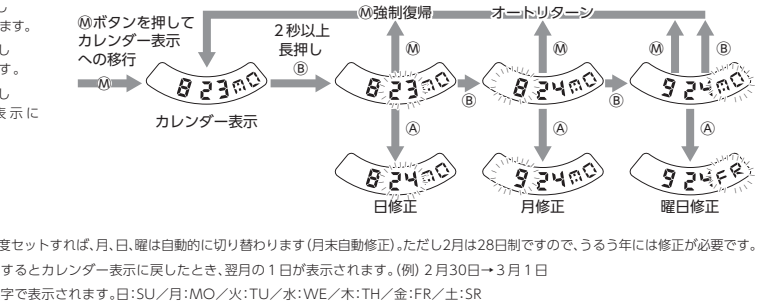


1. 秒針が0秒位置で停止するようにリゅうずを1段引き位置Ⅱにします。
 2. リゅうずをまわして、時・分針を時刻に合わせます。
 3. 時報などに合わせてリゅうずを押し込むと、秒針がスタートします。
- ※修正状態のときに約1分以上何の操作もしないと、自動的に通常時刻表示へ戻ります。(オートリターン)
※修正状態のときに④ボタンを押すと通常時刻へ戻ります。(強制復帰)
※修正状態のときに⑤ボタンを押し続けると早送りができます。



カレンダーの合わせかた

1. ④ボタンを押してカレンダー表示にします。
 2. ⑤ボタンを2秒以上押します。修正できる箇所が点滅します。
 - ※修正状態のときに④ボタンを押し続けると早送りができます。
 - ※修正状態のときに約1分以上何の操作もしないと、自動的にカレンダー表示へ戻ります。(オートリターン)
※修正状態のときに④ボタンを押すと、カレンダー表示へ戻ります。(強制復帰)。
 3. ④ボタンを押し日を修正します。
 4. ⑤ボタンを押し月修正へ進みます。
 5. ④ボタンを押し月を修正します。
 6. ⑤ボタンを押し曜日修正へ進みます。
 7. ④ボタンを押し曜を修正します。
 8. ⑤ボタンを押しカレンダー表示に戻します。
- ※カレンダーを一度セットすれば、月、日、曜は自動的に切り替わります(月末自動修正)。ただし2月は28日制ですので、うるう年には修正が必要です。
※非存日をセットするとカレンダー表示に戻したとき、翌月の1日が表示されます。(例)2月30日→3月1日
※曜日は英字2文字で表示されます。日:SU/月:MO/火:TU/水:WE/木:TH/金:FR/土:SR



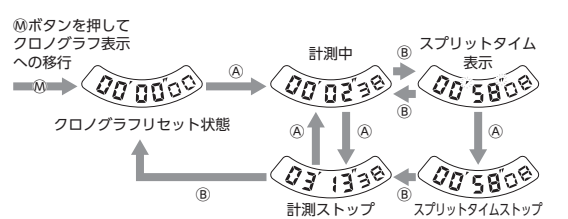
クロノグラフの使いかた

1. ④ボタンを押してクロノグラフ表示にします。
2. ⑤ボタンを押し、計測スタート/ストップします。
3. ⑤ボタンを押すとスプリットタイム表示になります。
4. ⑤ボタンを押し、計測スタート/ストップします。
5. ⑤ボタンを押すとクロノグラフリセット状態になります。

※このクロノグラフは、1/100秒単位の計測で、最大59分59秒99までを計測表示します。

※クロノグラフ計測中であっても④ボタンを押すごとに、カレンダー表示→通常時刻表示→アラーム表示へと切り替えができます。この間もクロノグラフの計測は続いています。アラーム表示後もう一度④ボタンを押すと、クロノグラフ計測中の表示に戻ります。

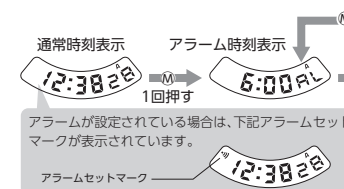
※ただし、スプリットタイムを表示しているときは、④ボタンを押すごとにそれぞれのモードを表示した後、クロノグラフ計測中の表示に戻り、スプリットタイムストップを表示しているときは、計測ストップの表示に戻ります。



クロノグラフは59分59秒99経過後も、ストップさせるまで計測を続けます。電池の消耗が続き、電池寿命が短くなりますので、計測が終わったら速やかに⑤ボタンを押して計測ストップしてください。

アラームの使いかた

アラーム時刻の設定

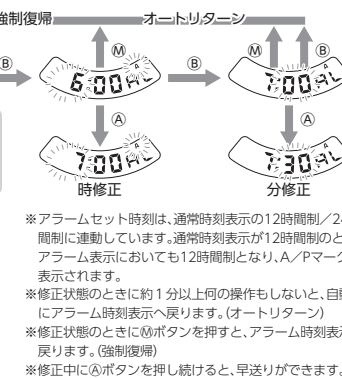


1. 通常時刻表示のとき④ボタンを1回押してアラーム表示にします。
2. ⑤ボタンを押して、アラーム時設定へ進みます。
3. ④ボタンを押して、時を設定します。
4. ⑤ボタンを押して、アラーム分設定へ進みます。
5. ④ボタンを押して、分を設定します。
6. ⑤ボタンを押して通常時刻表示に戻します。

アラームのON/OFF切り替え

アラーム表示状態において④ボタンを押すごとにON/OFFが交互に切り替わります。

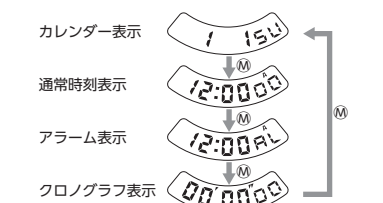
- ※アラームはセットされた時刻になると20秒間鳴り続けます。
- ※アラーム音を途中で止めたいときは、④⑤⑥のいずれかのボタンを押します。



オールリセット

時計が異常な動作や表示をした場合や、電池交換後はオールリセットを行ってください。

1. ④⑤⑥ボタンを同時に押します。
- ※デジタル表示部がどの表示のときでも、この操作でオールリセットされます。
- ※デジタル表示部の全表示が点灯します。
2. ④⑤⑥ボタンを離します。
- ※通常時刻表示に戻り、確認音が鳴ります。オールリセット完了です。
- ※オールリセットされると、デジタル表示部は下記のような初期設定値になります。④ボタンを押すたびに、デジタル表示が切り替わります。
- ※時報は初期設定ではOFFになります。



3. 時刻やカレンダーを正しく設定し直してください。